

みんな困っていましたが  
これからは安心！！

# あんしんだネットと110

プロ・ドバンド時代を陰から支えるマルチメディアの管理人！！



商品名称 あんしんだネットと110  
型番 ANSI-110

(EIAパネルマウント仕様1Uハーフサイズ)

電気用品安全法適合

ついにインターネット回線の故障・事故を端末側で無人識別、電源の再投入・保守センターに自動報告するマルチメディアの見張り番が登場！！

その名も「あんしんだネットと110」

今までは遠い現場の回線トラブルにも緊急修理に行きましたが、今度は自動復旧なので修理回数と復旧時間が大幅にカットできます。

## あんしんだネットと110と問題

### 問題その1

回線復旧後に再起動が必要なシステム機器がありました

WEBカメラ



### 問題その2

通信の途絶による機器のフリーズ、回線の復旧時間がわからない問題がありました

プロ・ドバンドルータ

情報系リアルタイムサーバ



ANSI-110  
これを追加するだけでネットワークを監視！！

### システム導入模範例

管理PC



BフレッツADSL専用回線などなど

### 問題その3

システムとして稼働させる為に各機器の立ち上げを順番にしていく必要があったので、誰かがその場に行かなければいけない問題がありました

う～ん、問題はこれだけじゃないんだよね、いつから故障しているかわからないし、故障の電話はいつもお客様からなのが問題なんだよね～



営業担当A

## この問題を解決したのが「あんしんだネットと110」です

- 問題1の解決: 故障・事故等により通信が途絶えた時に各機器の電源をOFF・ONします。  
問題2の解決: 通常時は定期的にネットワーク網及びネットワーク機器のチェックを行います。フリーズだと判断した時にも電源のOFF・ONを行います。  
問題3の解決: 「あんしんだネットと110」では、コントロールできる電源は2系統あります。また、それぞれの電源のOFF・ONのスタート時間を任意で設定できます。

営業担当Aの問題解決: 正常時は指定のサーバーに一定時間ごとに簡易的な安否情報を送信できます。また、弊社の管理サーバーにて通信が不通になった場合、予め指定された連絡先の担当者に連絡をするサービスも取り扱いしております。(オプションサービス:有料です。)

# あんしんだネット110 写真と主な仕様



(正面)



(背面)

## 仕 様

Ethernet規格	IEEE 802.3(10BASE-T)	<b>表示部</b>	シ-ソスイッチ (正面) 各出力強制ONスイッチ (正面表示付きシ-ソスイッチ) ノンロックプッシュスイッチ(背面) PING 動作表示 (緑正面) CONT 設定動作表示 (赤正面) 外部電源供給表示 (赤正面) 主電源動作表示 (緑正面)
LANポート	RJ-45コネクタ - 1ポート		
シリアルポート	設定ポート(DSUB9P)	主電源スイッチ	
MCU駆動速度	40MHz	手動制御スイッチ	
制御出力規格	AC100V 250VA ON・OFF制御	制御リセットスイッチ	
制御回路数	2チャンネル	状態表示LED	
電源入力(消費電力)	AC100V 10W(制御出力は含まず)		
最大外形寸法	W210×H43.5×D150(突起物含まず)		
安全規格	電気用品安全法適合 (JET 5527-43009-1001)		
重 量	約800g	型 番	ANSI-110
使用環境条件	温度 5 ~ 35 湿度 45% ~ 85% (結露しないこと)		

ラックマウント用の金具は別売になっております。  
改良のため仕様を変更することがあります。

## こんな時に「あんしんだネット110」導入を！！

### 技術者向け

- ・古いルータなのでプロバイダへの再接続するために電源をOFF・ONしないとダメなタイプの場合
- ・ルータ自身のキープセッションアライブだけでは貧弱だと思った場合
- ・システム再起動時に時間差で電源を入れたい場合
- ・接続復旧の時間が知りたい場合

### 営業者向け

- ・緊急のトラブルですぐにサポートしなければいけない場所(特に遠方では交通費が増大になるので検討したい場合)
- ・回線・各種プロバイダ(ISP・ASP)のメンテナンスがあるときやお客様に故障で呼び出される前に手を打ちたい場合

### 経営者向け

- ・情報管理が主体の会社様で秒単位の復旧とサポートを行いたい場合
- ・年間通じて派遣修理が多く、修理交通費のコスト削減をしたい場合
- ・迅速なサポートをお客様への当然のサービスとして、他社との違いをアピールしたい場合
- ・自社にメンテ用管理サーバーを置いてネットワーク管理のサポートサービスを展開したい場合etc

製造元 株式会社マイクロ電子システム  
 京都本社 TEL 075-822-2825 FAX 075-822-2829  
 東京営業所 TEL 03-5646-6701 FAX 03-5646-6706

<http://www.microelec.co.jp>